

第79回国民スポーツ大会
湖国の感動 未来へつなぐ
わたSHIGA輝く国スポ

国スポ通信
2025

CONTENTS

-
- 男女総合成績（天皇杯）10位 1,338点
- 女子総合成績（皇后杯）6位 861点
- ## CONTENTS
- ▶ 第79回国民スポーツ大会報告（得点、入賞者）
 - ▶ 優勝者インタビュー
玉井 陸斗（水泳競技 高飛込）
山田 大智（陸上競技 5000m競歩）
浅沼 友貴・阿部 真優（なぎなた競技 演技）etc.
 - ▶ 出場競技紹介
 - ▶ 冬季大会（第79回成績及び第80回開催情報）
 - ▶ 成績一覧表



第79回国民スポーツ大会 「わたSHIGA輝く国スポ」を終えて

令和7年10月8日、10年ぶりに近畿で開催された本大会は、多くの皆様の温かいご支援とご協力のもと、盛況のうちに幕を閉じました。

熱い声援が送られる中、選手、監督、スタッフの皆様におかれましては、近畿ブロック大会および本大会において粘り強く戦い抜き、兵庫の力を全国に示していただきましたこと、心より感謝申し上げます。

また、大会の円滑な運営、選手の育成・強化、競技力向上にご尽力いただいた関係者の皆様に、改めて深く敬意を表します。

兵庫県勢は「Believe」を合言葉に、天皇杯・皇后杯8位以内という目標に向かって奮闘し、天皇杯では1,338点で第10位、皇后杯では861点で第6位という好成績を収めることができました。

競技別では、陸上競技およびゴルフ競技が競技別天皇杯を獲得したほか、スケート、水泳、馬術、ソフトボール、なぎなた、セーリング、ボクシングにおいても優勝者が出ました。特に、水泳競技成年男子高飛込の玉井陸斗選手、陸上競技少年男子A 5000m 競歩の山田大智選手、なぎなた競技成年女子演技の浅沼友貴選手・阿部真優選手が連覇を達成するなど、兵庫県アスリートの力を全国に知らしめる素晴らしい成果となりました。

優秀な成績を収められた選手の皆様に心よりお祝いを申し上げますとともに、「チーム兵庫」の一員としてご尽力いただいたすべての選手の皆様に、心から感謝申し上げます。

今後も兵庫県アスリートの更なる活躍と、国民スポーツ大会における本県の一層の躍進を目指し、皆様と一体となって取り組んでまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年11月吉日

公益財団法人兵庫県スポーツ協会

理事長 今後 元彦



天皇杯10位、皇后杯6位



TEAM HYOGO

第79回国民スポーツ大会 湖国の感動 未来へつなぐ 「わたSHIGA輝く国スポ」入賞者一覧

会期／本大会:2025.9.28日～10.8日 会期前:2025.9.6日～15日・9.21日～25日

陸上競技



Winner interview

少年男子A 5000m 新妻 遼己 選手

インターハイに続く二冠で、自己ベストも久しぶりに更新できたので嬉しい。
(レース展開について)
留学生もいたので、思い通りにはなりませんでしたでしたが、冷静に対応できました。

Winner interview

少年女子A 5000m競歩 逢坂 ひかり 選手

インターハイでは後半に勝ちきれなかった悔しさがあったので、今大会では後半に押し切って勝つということ意識しました。インターハイ後からずっと国スポ優勝を目指して練習してきたので、目標を達成することができて嬉しかったです。



Winner interview

少年男子A 5000m競歩 山田 大智 選手

昨年の国スポ、今年のインターハイ優勝者として、プレッシャーがある中での大会になりましたが、その中で優勝することが出来たのは素直に嬉しいです。
(レースについて)
雨が降っており、気温もそれほど高く無かったので、給水は摂らずに行こうと意識しました。



5000m	優勝	新妻 遼己 (県立西脇工業高等学校)	少年男子 A
5000m競歩	優勝 大会新	山田 大智 (県立西脇工業高等学校)	少年男子 A
5000m競歩	優勝 大会新	逢坂 ひかり (西宮市立西宮高等学校)	少年女子 A
100m	2位	中島 ひとみ (長谷川体育施設)	成年女子
三段跳	2位	船田 茜理 (ニコニコのり株式会社)	成年女子
ハンマー投	2位	清水 蓮大 (県立社高等学校)	少年男子 A
三段跳	2位	磯山 福太郎 (西宮市立西宮東高等学校)	少年男子 A
100mハードル	2位	井上 凧紗 (滝川第二高等学校)	少年女子共通
4×400mリレー	2位 大会新	橋詰 竜輝 (筑波大学) 幸長 愛美 (姫路女学院高等学校) 久保 拓己 (滝川第二高等学校) 寺本 葵 (天理大学)	男女混合
ハンマー投	3位	藤本 咲良 (コンドーテック株式会社)	成年女子
300m	3位	久保 拓己 (滝川第二高等学校)	少年男子 A
3000m	3位	池野 絵莉 (須磨学園高等学校)	少年女子 A
やり投	4位	武本 紗栄 (オリコ)	成年女子
300m	4位	幸長 愛美 (姫路女学院高等学校)	少年女子 A
砲丸投	5位	森下 大地 (KAGOTANI)	成年男子
300m	5位	寺本 葵 (天理大学)	成年女子
やり投	6位	巖 優作 (山陽特殊製鋼株式会社)	成年男子
走高跳	6位	衛藤 昂 (株式会社神戸デジタル・ラボ)	成年男子
棒高跳	6位	那須 真由 (KAGOTANI)	成年女子
110mハードル	8位	徳岡 凌 (KAGOTANI)	成年男子
走高跳	8位	織邊 亘 (県立小野高等学校)	少年男子共通

ゴルフ



Winner interview

藤原 香織 女子監督

ナショナルチーム経験者の橋本美月さんがリーダーシップを発揮し、同じ高校OGとして、あとの2人を引っ張ってくれていて、頼りになる存在でした。



Winner interview

赤木 和彦 少年男子監督

選手それぞれの個性が強く、うまくいけば優勝も狙えると思っていました。ただ個々のスケジュールが過密で体調管理だけが気かりでしたが、全員がチームファーストの気持ちで戦い結果を残すことができました。

Winner interview

中山 広隆 兵庫県ゴルフ連盟事務局長

成年男子は、仲間選手がいいムードメーカーになりチームを盛り上げてくれました。試合では冷静なコース戦略を提案しながら、選手一人ひとりの実力を最大限に生かした戦いを描いてくれたように思います。

これからも兵庫県の選手が世界へ羽ばたくことを応援してまいります。

団体	2位	橋本 美月 (兵庫県ゴルフ連盟)	女子
		福田 美来 (滝川第二高等学校)	
		細嶋 七々 (神戸市外国語大学)	
団体	4位	大西 晃盟 (滝川第二高等学校)	少年男子
		福原 佑樹 (甲南高等学校)	
		渋谷 煌 (大阪学院大学高等学校)	
団体	5位	仲間 遼真 (関西学院大学)	成年男子
		馬場 治至 (近畿大学)	
		上野 隼人 (早稲田大学)	



ウェイトリフティング

総合得点
82.0



67kg級スナッチ	2位	松岡 甚一朗 (県立明石南高等学校)	少年男子
73kg級スナッチ	2位	岡田 勇人 (県立家島高等学校)	少年男子
73kg級クリーン&ジャーク	2位	岡田 勇人 (県立家島高等学校)	少年男子
49kg級スナッチ	3位	羽藤 美優 (早稲田大学)	女子
71kg級スナッチ	3位	坂本 琴音 (神戸親和大学)	女子
55kg級スナッチ	3位	藤原 羽月 (県立明石北高等学校)	少年男子
55kg級クリーン&ジャーク	3位	藤原 羽月 (県立明石北高等学校)	少年男子
67kg級クリーン&ジャーク	3位	松岡 甚一朗 (県立明石南高等学校)	少年男子
49kg級クリーン&ジャーク	4位	羽藤 美優 (早稲田大学)	女子
71kg級クリーン&ジャーク	5位	坂本 琴音 (神戸親和大学)	女子
67kg級クリーン&ジャーク	6位	原 亮太 (県立家島高等学校(教))	成年男子
73kg級スナッチ	7位	増井 颯士 (日本大学)	成年男子
73kg級クリーン&ジャーク	7位	増井 颯士 (日本大学)	成年男子
59kg級スナッチ	7位	山縣 七々海 (県立尼崎北高等学校)	女子
61kg級スナッチ	8位	米満 庸介 (法政大学)	成年男子
61kg級クリーン&ジャーク	8位	米満 庸介 (法政大学)	成年男子
67kg級スナッチ	8位	原 亮太 (県立家島高等学校(教))	成年男子

水 泳

総合得点
74.0

Winner interview

成年男子 飛板飛込 伊熊 扇李 選手

今シーズンとしてはあまり調子が上がらず、苦しい結果が続いていました。最後の締めくくりの大会で自分のいい演技ができて自己ベストを更新できたことは今後の大きな自信になりました。

Winner interview

成年男子 高飛込 玉井 陸斗 選手

(競技を振り返って)
普通に緊張してしまいました。自分の生活圏での試合だったので、気持ちの合わせ方が難しかったです。(意識したこと)
日本選手権での感覚がよかったので、できるだけ途切れさせないように、自分を信じて演技しました。



飛込

飛板飛込	優勝	伊熊 扇李 (日本体育大学)	成年男子
高飛込	優勝	玉井 陸斗 (立命館大学)	成年男子

オープンウォータースイミング

5km	2位	辻森 魁人 (日本大学)	男子
5km	7位	中嶋 楓花 (中京大学)	女子

競泳

100m背泳ぎ	2位	濱口 敬 (加古川市立加古川中学校)	少年男子B	400m自由形	7位	上川 馨平 (県立龍野高等学校)	少年男子B
400m自由形	4位	辻森 魁人 (日本大学)	成年男子	4×100m フリーリレー	7位	濱口 敬 (加古川市立加古川中学校) 吉識 晴道 (報徳学園高等学校) 吉田 貴一 (神戸市立伊川谷中学校) 上川 馨平 (県立龍野高等学校)	少年男子B
4×100m フリーリレー	4位	二杉 琉花 (伊丹市立東中学校) 大成 和花 (姫路市立増位中学校) 前田 叶海 (神戸市立須磨翔風高等学校) 酒井 柚奈 (須磨学園高等学校)	少年女子B	400m自由形	7位	酒井 柚奈 (須磨学園高等学校)	少年女子共通
50m自由形	5位	坂井 孝士郎 (大和ハウス工業株式会社)	成年男子	200mバタフライ	7位	菅原 凛夏 (神戸野田高等学校)	少年女子A
4×100m メドレーリレー	6位	樋口 実紅・片山 珠里 (以上 武庫川女子大学)・松本 悠里 (関西大学)・西雄 愛莉 (神奈川大学)	成年女子	400m自由形	8位	松野 仁衣奈 (法政大学)	成年女子
200m平泳ぎ	6位	鵜島 あかり (神戸野田高等学校)	少年女子A	100m背泳ぎ	8位	樋口 実紅 (武庫川女子大学)	成年女子
				400m個人メドレー	8位	前川 大和 (報徳学園高等学校)	少年男子A
				100m背泳ぎ	8位	赤松 蘭 (須磨学園高等学校)	少年女子B

馬 術

二段階障害飛越	優勝	中山 駿汰 (養父市立養父中学校) アンフォロー	少 年
リレー	優勝	大谷 永吉 (県立西脇工業高等学校) オクタヴィ T&L 大谷 文志 (県立西脇工業高等学校) 多可乃松風	少 年
馬場馬術	2位	稗田 奈緒子 (リトルホースクラブ) ファンタスティコ	成年女子
馬場馬術	3位	稗田 龍馬 (リトルホースクラブ) アムステルダム	成年男子
自由演技馬場馬術	3位	稗田 龍馬 (リトルホースクラブ) アムステルダム	成年男子
二段階障害飛越	3位	竹内 日菜乃 (株式会社ポニーファーマシー) ルイ9	成年女子
自由演技馬場馬術	3位	稗田 奈緒子 (リトルホースクラブ) アムステルダム	成年女子
国体総合馬術	4位	野口 恭弘 (LIEN HORSE CLUB) オクタヴィ T&L	成年男子
スピードアンド ハンディネス	4位	大谷 文志 (県立西脇工業高等学校) 多可乃松風	少 年
自由演技馬場馬術	6位	大谷 華乃 (多可町立中町中学校) ファンタスティコ	少 年
ダービー	6位	大谷 永吉 (県立西脇工業高等学校) アンフォロー	少 年
トップスコア	8位	大谷 永吉 (県立西脇工業高等学校) オクタヴィ T&L	少 年

Winner interview

少年 二段階障害飛越
中山 駿汰 選手
アンフォロー

一段階目はあまり踏み切りが見えず馬にフォローされてばかりでしたが、二段階目からは馬を信じて思い描いたコースを完走することができました。大きな舞台上で優勝できて嬉しいです。



Winner interview

少年 リレー
大谷 永吉 選手
オクタヴィ T&L
大谷 文志 選手
多可乃松風

永吉：いつも通り平常心で挑めました。少年の部で最後の国スポだったので、良い思い出になりました。
文志：感情的になりすぎないようにして、競技に集中して挑めました。自分は兄を信じて走るだけでした。

総合得点
74.0

ソフトボール



Winner interview

少年女子
松本 華奈 キャプテン
池田 紀子 監督

(選抜チームの難しさ)

松本：各チームの攻撃や守備の仕方があるので、話し合いながら調整しました。

(世界大会のため有力選手が抜けたこと)

池田：3人が抜けて、逆にみんなでやろうという気持ちができました。今回投げた投手が丁寧に投げようと心がけてくれたことでうまくいきました。



優勝

辻井 みちる・松本 華奈・俵田 晏・松浦 歩花・山中 陽月・高谷 沖菜・日笠 柑那・櫻木 藍陸・萩原 美桜 (以上 兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校)・菅原 さくら・長尾 来瞳・山下 璃莉・神崎 琴心 (以上 神戸野田高等学校)

少年女子

ソフトテニス

総合得点
50.0



5位 宮原 あかり・佐藤 日香莉・根岸 楓英奈 (以上 東芝姫路)・前田 梨緒・中谷 さくら (以上 明治大学)
5位 中谷 ももこ・野中 萌花・竹平 碧純・三村 優陽・竹村 瑠稀愛 (以上 須磨学園高等学校)

成年女子
少年女子

なぎなた

総合得点
49.0



Winner interview

成年女子 演技

浅沼 友貴 選手・阿部 真優 選手

阿部：恩師の浅沼先生と再び出場し、2連覇を達成できたことがとても嬉しいです。

浅沼：熱心にご指導下さる先生方やいつも応援してくださる方々に良い報告ができてホッとしています。

阿部：2連覇の意識はしていました。昨年は目の前の相手に勝つことを意識していましたが、今年は自分自身に勝つことを心掛けました。緊張もありましたが早く試合がしたいとワクワクしていました。

浅沼：阿部選手とペアを組み始めて数年が経ち、慣れが出てきたことで演技中のミスに繋がると感じていました。そこで太田黒選手の力を借り、稽古を共に積んできました。3人の力で優勝できたことが最高に嬉しいです。



演技	優勝	阿部 真優 (伊丹市立伊丹高等学校(教)) 浅沼 友貴 (近畿大学附属豊岡高等学校・中学校(教))	成年女子
試合	5位	阿部 真優 (伊丹市立伊丹高等学校(教)) 太田黒 永 (医療法人徳洲会高砂西部病院) 浅沼 友貴 (近畿大学附属豊岡高等学校・中学校(教))	成年女子
試合	8位	小西 美海 (園田学園高等学校) 千田 芽依 (伊丹市立伊丹高等学校) 山本 佳歩 (小林聖心女子学院高等学校)	少年女子

セーリング

総合得点
42.0

Winner interview

成年男子 470級

神木 聖 選手・俣江 広敬 選手

このペアで国スポ優勝を目標に取り組み始めたのは2016年の岩手国体（この時は2位）です。9年越しの国スポでの優勝、何事にも代え難い達成感があります。

(レースについて)

1レース目は藻が取れなくなるというトラブルがあり、29位を取ってしまいました。セーリング競技では、メンタルを一定に保つことが勝つ上で重要です。『良い時は驕らず、悪い時こそ明るく』というのは常日頃から心掛けています。国スポでもそのマインドセットでレースをすることが出来たので、一度も優勝を諦めることはなかったですし、2人ともずっと明るい雰囲気でもレースを楽しんでいました。



470級	優勝	神木 聖 (ヤマハ発動機株式会社) 俣江 広敬 (株式会社みずほ銀行)	成年男子
ILCA 6級	3位	ダウスト 絵麻 (県立西脇高等学校)	少年女子
ILCA 6級	7位	抜井 理紗 (京都大学大学院)	成年女子

体操

総合得点
40.0

■体操 (新体操)

総合 (個人+団体)	5位	長谷川 優花・増本 ひなの・小川 妃葵・東 穂乃花・渡邊 結月 (以上 兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校)	少年女子
------------	----	---	------

■体操 (体操競技)

団体総合	7位	野中 こもも (武庫川大附属高等学校) 高原 菜心・久保田 麗音 (以上 姫路女学院高等学校) 森下 麻衣・渡邊 心 (以上 尼崎市立尼崎高等学校)	少年女子
------	----	--	------

バレーボール

総合得点
35.0



6人制	5位	日比野 凜太郎・下村 咲斗・吉田 将大・崔 那由太・高田 謙心・桑田 天輔・ハントラクル 星夏・神吉 俊輔・有働 陽斗・段上 天空・有働 蒼太・巴 謙心 (以上 尼崎市立尼崎高等学校)	少年男子
6人制	7位	内匠 明日菜・稲波 もあ・三木 彩楓・塩谷 菜乃・小川 華依・大嶋 さくら・稲垣 凜姫 (以上 日ノ本学園高等学校)・溝上 愛那 (県立氷上高等学校)・田中 美和・尾崎 こころ・濱崎 乃々・河野 美羽 (以上 親和女子高等学校)	少年女子

卓球

総合得点
32.5



5位	松田 歩真 (日野キングフィッシャーズ)・青山 貴洋・谷本 凌 (以上 中央大学)	成年男子
5位	山本 真愛・大西 友佳・鶴岡 美菜 (以上 神戸松蔭大学)	成年女子
5位	谷本 拓海・西面 睦輝・三木 翔 (以上 育英高等学校)	少年男子

レスリング

総合得点
31.5



53kg級	2位	原田 渚 (育英大学)	女子
フリースタイル80kg級	2位	花盛 奏太 (県立猪名川高等学校)	少年男子
フリースタイル55kg級	5位	野崎 生隠 (県立神戸高塚高等学校)	少年男子
フリースタイル60kg級	5位	北村 春斗 (県立猪名川高等学校)	少年男子
フリースタイル65kg級	5位	辻 悠人 (県立猪名川高等学校)	少年男子



ボクシング

総合得点
31.0

Winner interview

少年男子 フライ級
川口 烈来 選手

決勝は今回で3度目の対戦となった相手だったため、しっかり対策されていて、自分の得意な距離を中々握めませんでした。いつも応援、サポートしてくださる皆様はもちろん、早朝から朝練に付き合ってくれた母のおかげで、勝ち切ることができました。



フライ級	優勝	川口 烈来 (県立西宮香風高等学校)	少年男子
ライトウェルター級	3位	山崎 海来 (県立西宮香風高等学校)	少年男子
ピン級	5位	山谷 友優 (県立西宮香風高等学校)	少年男子
ライトフライ級	5位	橘 甲輝 (相生学院高等学校)	少年男子
バンタム級	5位	原田 兼基 (県立西宮香風高等学校)	少年男子

スポーツクライミング

総合得点
31.0

ボルダー	3位	玉水 希 (N高等学校) 為則 星凜 (姫路市立飾磨西中学校)	少年女子
リード	8位	玉水 希 (N高等学校) 為則 星凜 (姫路市立飾磨西中学校)	少年女子

カヌー

総合得点
28.0

カヌースプリント・カナディアンシングル (200m)	4位	馬場 ゆき (県立鳴尾高等学校(教))	成年女子
カヌースプリント・カヤックペア (500m)	4位	有本 輝・塩谷 望恵瑠 (以上 武庫川女子大学附属高等学校)	少年女子
カヌースプリント・カヤックペア (200m)	6位	有本 輝・塩谷 望恵瑠 (以上 武庫川女子大学附属高等学校)	少年女子
カヌースプリント・カヤックシングル (500m)	7位	岩井 瑞希 (武庫川女子大学)	成年女子
カヌースプリント・カナディアンシングル (500m)	7位	馬場 ゆき (県立鳴尾高等学校(教))	成年女子
カヌースプリント・カヤックペア (200m)	8位	高橋 慶丞 (県立芦屋国際中等教育学校)・前川 剛士 (県立国際高等学校)	少年男子

軟式野球

総合得点
26.0



7位
中河 宏輝・家治 和成・天野 航也
浄徳 一成・猪多 善貴・井奥 泰誠
岡本 一聖・福島 一都・福本 拓也
岡本 健嗣・竹山 晃樹・小塚 太誠
(以上 グローリー株式会社)
片山 翔・當麻 渾哉・藤森 涼一
(以上 住友電気工業株式会社)
小野 翼 (日亜銅業株式会社)

成年男子

バドミントン

総合得点
25.0



4位
中島 祐月・平田 惲・朝倉 ひより
(以上 三菱電機株式会社)

成年女子

空手道

総合得点
23.5



組手個人 3位 清 孝太郎 (神戸第一高等学校)
組手個人 4位 黒田 愛乃 (近畿大学)
形 5位 渡邊 湧斗 (同志社大学)

少年男子
成年女子
成年男子

柔道

総合得点
22.5



5位
田中 海成 (県立社高等学校)・藤村 立志・
千々和 晃輝・平 諒大 (以上 神港学園高等
学校)・レブミン ダイ (育英高等学校)

少年男子

ライフル射撃

総合得点
20.025mセンター・ファイア・
ピストル (60発、決勝20発)

3位

岩田 泰輝
(兵庫県警察)

成年男子

25mセンター・ファイア・
ピストル (30発)

5位

岩田 泰輝
(兵庫県警察)

成年男子

テニス

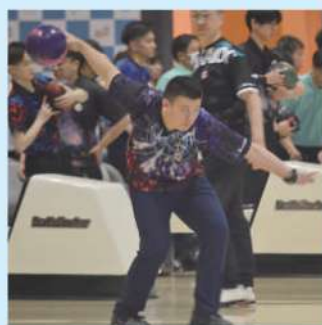
総合得点
19.0

6位

石川 こころ (姫路大学)・梶野 桃子 (東京
海上日動火災保険株式会社)

成年女子

ボウリング

総合得点
13.0

団体 8位

森田 竜之介 (姫菱テクニカ株式会社)・
石橋 利一 (日鉄テックスエンジニアリング株式
会社)・草留 智大 (履正社国際医療ス
ポーツ専門学校)・立花 尚貴 (京都産
業大学)

成年男子

自転車

総合得点
11.0

スプリント

8位

植松 史弥 (中央大学)

男子 A

第79回国民スポーツ大会

湖国の感動 未来へつなぐ

「わたSHIGA輝く国スポ」 出場競技紹介

ビーチバレー、バスケットボール、ハンドボール、相撲、ローイング、フェンシング、弓道、剣道、銃剣道、トライアスロン

ビーチバレー



バスケットボール



ハンドボール



相撲



ローイング



弓道



剣道



銃剣道



トライアスロン



第79回国民スポーツ大会 近畿ブロック大会

第79回国民スポーツ大会・近畿ブロック大会突破競技一覧

競技名				種別
ア	イ	ス	ホッケー	成年男子
テ		ニ	ス	成年男子・成年女子
ロ	ー	イ	ン	成年女子・少年女子
ボ	ク	シ	ン	少年男子
バレーボール	バレーボール			少年男子・少年女子
	ビーチバレー			少年男子・少年女子
体操	競技			少年男子・少年女子
	新体操			少年女子
バスケットボール				少年男子・少年女子
ウエイトリフティング				成年男子・少年男子
ハンドボール				成年女子・少年男子・少年女子
ソフトテニス				少年女子
卓球				成年女子・少年男子・少年女子
軟式野球				成年男子
馬術				成年男子・成年女子・少年
柔道				少年男子
ソフトボール				少年男子・少年女子
バドミントン				成年男子・成年女子・少年男子
弓道				成年女子
ライフル射撃				全種別
剣道				成年女子
スポーツクライミング				少年男子
カヌー				全種別
空手道				成年男子・成年女子・少年男子
銃剣道				少年男子
なぎなた				少年女子
ボウリング				成年男子・少年男子
ゴルフ				少年男子



なぎなた



ウエイトリフティング



体操（競技）



カヌー



ボクシング



ゴルフ



ライフル射撃



卓球



ソフトテニス



バレーボール



バスケットボール



体操（新体操）



ハンドボール



ビーチバレーボール



バドミントン



ソフトボール



テニス



空手道



ローイング



弓道



スポーツクライミング



軟式野球



柔道



ボウリング



剣道



馬術



銃剣道



トランポリン



水球



サッカー



アーチェリー



水泳（AS）



ラグビーフットボール



ホッケー



フェンシング

第79回国民スポーツ大会冬季大会 成績一覧表

会期

スケート・アイスホッケー競技会：令和7年1月26日(日)～2月5日(水)
 スキー競技会：令和7年2月13日(木)～2月16日(日)

成績

(1)スケート競技 総合成績 天皇杯 3位 (174点) 皇后杯 2位 (100点)
 (2)アイスホッケー競技 総合成績 天皇杯 13位 (10点)
 (3)スキー競技 総合成績 天皇杯 22位 (10点) 皇后杯 16位 (10点)

スケート	アイスホッケー	スキー
総合得点	総合得点	総合得点
174.0	10.0	10.0

冬季大会入賞者一覧

競技名	順位	種別	種目	氏名(所属)
スケート	優勝	成年男子	ショートトラック 5000mR	小山 陸 (パラテクノ株式会社)、松林 佑優 (アンリ・シャルパンティエ)、山名 諒 (関西学院大学)、三好 瑛久 (関西学院大学)、藤城 翔太郎 (関西学院大学)
	優勝	成年女子	ショートトラック 3000mR	長森 遥南 (関西学院大学)、島根 くるみ (アンリ・シャルパンティエ)、嶋田 利渚 (関西学院大学)、石川 優希 (関西学院大学)、田中 愛子 (同志社大学)
	優勝	少年男子	スピードスケート 1000m	許 峻瓊 (コーネル大学)
	2位	成年男子	ショートトラック 1000m	松林 佑優 (アンリ・シャルパンティエ)
	2位	成年女子	ショートトラック 500m	嶋田 利渚 (関西学院大学)
	2位	少年女子	ショートトラック 1000m	石川 明美 (松蔭高等学校)
	2位	成年男子	スピードスケート 1500m	許 佑赫 (大阪大学)
	2位	少年男子	スピードスケート 500m	許 峻瓊 (コーネル大学)
	2位	成年女子	フィギュア	坂本 花織 (シスメックス)、籠谷 歩未 (株式会社デンソーテン)
	3位	成年男子	ショートトラック 1000m	三好 瑛久 (関西学院大学)
	3位	少年女子	ショートトラック 500m	田中 梨椰 (松蔭高等学校)
	4位	少年男子	ショートトラック 1000m	山口 透空 (西宮市立今津中学校)
	4位	少年女子	ショートトラック 500m	石川 明美 (松蔭高等学校)
	4位	少年女子	ショートトラック 1000m	田中 梨椰 (松蔭高等学校)
	4位	成年男子	スピードスケート 1000m	許 佑赫 (大阪大学)
	4位	少年女子	スピードスケート 1500m	木南 更紗 (武庫川女子大学附属高等学校)
	4位	少年男子	フィギュア	垣内 珀琉 (N 高等学校)、佐藤 光 (松蔭兵庫高等学校)
	4位	少年女子	フィギュア	村上 遥奈 (松蔭兵庫高等学校)、重田 美星 (神戸野田高等学校)
	5位	成年女子	ショートトラック 1000m	島根 くるみ (アンリ・シャルパンティエ)
	5位	少年男子	スピードスケート 1500m	淵上 結太 (三田松聖高等学校)
	5位	少年女子	スピードスケート 3000m	木南 更紗 (武庫川女子大学附属高等学校)
	6位	成年女子	ショートトラック 1000m	嶋田 利渚 (関西学院大学)
	7位	少年男子	ショートトラック 500m	山口 透空 (西宮市立今津中学校)



第 79 回国民スポーツ大会・近畿ブロック大会の競技ごとの順位と得点

No.	競 技 名		第 79 回国民スポーツ大会													
			本国スポ結果（冬：群馬・岡山・秋田 本国：滋賀）								近畿ブロック大会順位（奈良）					
			成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	天皇杯		皇后杯		入賞数	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	
				得点	順位	得点	順位	成年男子	成年女子	少年男子		少年女子				
1	ス ケ ー ト	ス ピ ー ド	⑥ 12		④ 19	⑦ 9					7					
		ショートトラック	① 21	① 22	⑥ 7	① 23	174.0	3	100.0	2	13					
		フィギュア		② 21	④ 15	④ 15					3					
2	ア イ ス ホ ッ ケ ー						10.0	13				④		4		
3	ス キ ー						10.0	22	10.0	16						
4	陸 上 競 技		10.5	① 32	③ 36.5	③ 26	122.0	1	68.0	1	21					
5	水 泳	競 泳	9	5	12	13					14					
		飛 込	① 16								2					
		水 球					74.0	13	30.0	22			3	4		
		A S												3		
		O W S	② 7	⑦ 2							2					
6	サ ッ カ ー						10.0	19	10.0	9		2		3	2	
7	テ ニ ス			⑥ 9			19.0	19	19.0	10	1	②	①			
8	ロ ー イ ン グ						10.0	31	10.0	25		0 枠	1 枠	0 枠	1 枠	
9	ホ ッ ケ ー						10.0	14	10.0	13		2	5	5	3	
10	ボ ク シ ン グ				④ 21		31.0	11	10.0	9	5	4	3	②		
11	バレーボール	バレーボール			⑤ 17.5	⑦ 7.5					2	3	2	③	②	
		ビーチバレー					35.0	13	17.5	17				③	①	
12	体 操	競 技				⑦ 10					1	3	4	③	②	
		新 体 操				⑤ 20	40.0	13	40.0	6	1			3	①	
		トランポリン										2	3			
13	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル						10.0	23	10.0	15		5	3	③	③	
14	レ ス リ ン グ			③ 7	14.5		31.5	20	17.0	3	5					
15	セ ー リ ン グ		② 24	2		⑧ 6	42.0	11	18.0	14	3					
16	ウエイトリフティング		10	② 23	② 39		82.0	5	33.0	2	17	1 枠		1 枠		
17	ハ ン ド ボ ー ル						10.0	23	10.0	14		3	③	②	②	
18	自 転 車		1				11.0	40	10.0	24	1					
19	ソ フ ト テ ニ ス			⑤ 20		⑤ 20	50.0	5	50.0	3	2	4		5	②	
20	卓 球		⑤ 7.5	⑤ 7.5	⑤ 7.5		32.5	7	17.5	9	3		①	①	③	
21	軟 式 野 球		⑦ 16				26.0	7			1	①				
22	相 撲						10.0	13								
23	馬 術		④ 17	④ 19	② 28		74.0	2	29.0	4	12	18 枠				
24	フ ェ ン シ ン グ						10.0	26	10.0	16			3	4	4	
25	柔 道				⑤ 12.5		22.5	8	10.0	9	1	5		③		
26	ソ フ ト ボ ー ル					① 64	74.0	7	74.0	2	1	2	3	①	①	
27	バ ド ミ ン ト ン			④ 15			25.0	13	25.0	7	1	④	②	②		
28	弓 道						10.0	30	10.0	21		4	②	3	4	
29	ラ イ フ ル 射 撃		10				20.0	24	10.0	32	2	2 枠	1 枠	3 枠	2 枠	
30	剣 道						10.0	18	10.0	12			①	5	3	
31	ラグビーフットボール						10.0	17	10.0	9		2	3	3		
32	スポーツクライミング					⑥ 21	31.0	15	31.0	10	2	3	3	①		
33	カ ヌ ー			9	1	8	28.0	26	27.0	15	6	2 枠	3 枠	4 枠	2 枠	
34	ア ー チ ェ リ ー						10.0	24	10.0	14		3	3	3	3	
35	空 手 道		2.5	⑦ 5	⑤ 6		23.5	13	15.0	12	3	①	②	③	3	
36	銃 剣 道						10.0	15						①		
37	ク レ ー 射 撃															
38	な ぎ な た			② 36		3	49.0	4	49.0	4	3				③	
39	ボ ウ リ ン グ		3				13.0	26	10.0	18	1	③	5	③	4	
40	ゴ ル フ		⑤ 12	② 21	④ 15		58.0	1	31.0	2	3			①		
41	ト ラ イ ア ス ロ ン						10.0	13	10.0	8						
得 点 合 計			178.5	255.5	251.5	245.5	1338.0	10	861.0	6	139					
※ 実施のない競技			※陸上競技の天皇杯は各種別点数の合計に男女混合リレーの点数を加えています。 ※丸囲みは各種別順位を表す。								※丸囲みは本大会出場を表す ※「～枠」は近畿ブロックを突破した枠を表す					

青の煌めきあおもり国スポ（第80回国民スポーツ大会）競技会

冬季大会

競 技	日 程	会 場
スケート競技	スピード	令和8年2月5日（木）～8日（日） YSアリーナハル
	フィギュア	令和8年1月31日（土）～2月3日（火） FLAT HACHINOHE
	ショートトラック	令和8年1月31日（土）、2月1日（日） 三沢アイスアリーナ
アイスホッケー競技会	令和8年2月4日（水）～2月8日（日）	テクノルアイスパークハル・FLAT HACHINOHE・ 三沢アイスアリーナ
スキー競技	令和8年2月14日（土）～17日（火）	大鰐温泉スキー場・青森あじらクロスカントリーコース・ 花輪スキー場

本大会

会 期	競 技	日 程	会 場
本会期	陸上競技 他	令和8年10月10日（土）～20日（火）	マエダアリーナ 他
会期前Ⅰ	水泳競技 他	令和8年9月3日（木）～13日（日）	マエダアリーナ 他
会期前Ⅱ	アーチェリー競技	令和8年10月5日（月）～7日（水）	カクヒログループアスレチックスタジアム



公益財団法人 兵庫県スポーツ協会

〒651-0083

神戸市中央区浜辺通5丁目1-14 神戸商工貿易センタービル5F

TEL (078) 200-4165 FAX (078) 200-4166

<https://www.hyogo-sports.jp/>

発行/令和7年11月



国スポでの兵庫県選手団の活躍を配信しています！本誌以外の内容も多数掲載しています！ぜひ、兵庫県スポーツ協会のInstagram@team_hyogoのアカウントをフォローして、ご覧ください。

Instagram

https://www.instagram.com/team_hyogo/



Instagram

お知らせ

国スポ通信の発行は本号で終了します。

2026年より新しくデータ版で国民スポーツ大会の情報を発信します。詳細は、後日、HP 及び Instagram でお知らせします。